



松本記念音楽迎賓館で聴く ルソン・ド・テネブル

ジョセフ=エクトル・フィオッコ(1703-1741)
エレミアの哀歌より 聖金曜日の為の第1、第2の朗誦
クラヴサン曲集 より

マラン・マレ(1656-1728)
ヴィオール曲集 第5巻 「組曲 第6番 ト長調」 より

フランソワ・クーブラン(1668-1733)
「勝利を、復活のキリストに」 ~復活祭のモテト

他

村上 雅英(ソプラノ)
樋口 麻理子(ソプラノ)
小澤 絵里子(ヴィオラ・ダ・ガンバ)
加藤 久志(ヴィオラ・ダ・ガンバ)
岡田 龍之介(チェンバロ)

2020年4月12日(日) 午後4時開演
(3時半開場)

松本記念音楽迎賓館 2階 Aホール

東急田園都市線「二子玉川」駅より東急バス(玉31,32)
または、小田急線「成城学園前」駅より東急バス(都立01)
「岡本三丁目」バス停下車徒歩5分

3,500円 全自由席 (限定50席)

【ご予約・お問い合わせ】

リベルラ TEL 070-6665-6839
E-mail libellulamusica@gmail.com

後援: 日本ヴィオラ・ダ・ガンバ協会、日本チェンバロ協会
NPO日本ルネサンス音楽普及協会



* 松本記念音楽迎賓館 交通のご案内 *

【東急田園都市線「二子玉川駅」よりバスをご利用の場合】

東急コーチ(玉31)「成育医療センター」行き、
または(玉32)「美術館」行き
乗車 約20~30分(道路状況により大きく変動)
停留所「もみじが丘」または「岡本三丁目」下車 徒歩5分
* 上記バス(玉31、32)、さらに玉川病院循環(玉30)にて
停留所「民家園」も利用可能。
乗車時間は短く近道ですが道が複雑です。
QRコードのサイトをご参照ください。
[「民家園」バス停留所からのご案内→](#)



【小田急線「成城学園前駅」よりバスをご利用の場合】

東急バス(都立01)「都立大学駅北口」行き
乗車 約35~45分(道路状況により大きく変動)
停留所「岡本三丁目」下車 徒歩5分

「岡本三丁目」バス停
「成城学園前駅」から
「都立大学駅北口」行 乗車の場合



「岡本三丁目」バス停
「二子玉川駅」から
「成育医療センター」行 乗車の場合



「岡本三丁目」バス停
「二子玉川駅」から
「成育医療センター」行 乗車の場合



「岡本もみじが丘」バス停
「二子玉川駅」から
「成育医療センター」行 乗車の場合



所在地：世田谷区岡本2-32-15
電話：03-3709-5951



村上 雅英 Masaë Murakami ◎ ソプラノ

武蔵野音楽大学声楽科卒業。オランダ、デン・ハーグ市の王立音楽院に留学し、レベッカ・スチュアート、マリウス・ファン・アルテナの両氏に師事。また、イギリスではイアン・パートリッジ氏に師事。ルネサンスとバロック音楽を専門とする歌手として活動し、リサイタル、アンサンブルの他、オラトリオのソリストを数多くつとめる。NHK-FM放送の「朝のバロック」「FMリサイタル」等に出演。CDは、17世紀フランス宮廷歌謡集「ため息は真珠色」(ミサワ・クラシクス)、ルネサンスから近代までの聖母マリアに捧げる美しい祈りの歌をセレクトした「サルヴェ・レジーナ◎歌とオルガンによる祈り」(ALMレコード)の2枚をリリース。一方、声のメカニズムに着目し、独自のメソードで後進の指導にも当たっている。



樋口 麻理子 Mariko Higuchi ◎ ソプラノ

国立音楽大学音楽学部声楽科卒業後、劇団若草に所属、オペラからストレートプレイまで様々な舞台に出演。声楽を河井弘子、富田静子、古楽歌唱を村上雅英の各氏に師事。「古楽の森オーディション」合格。バロック時代の室内楽曲や宗教曲のソリスト等の他、NHK-FM「現代の音楽」等に出演、新作音楽劇に参加、中世ルネサンスの古楽器ライブを定期的に行う等、古楽から現代まで活動は幅広い。日本ヘンデル協会、日本ルネサンス音楽普及協会各会員。



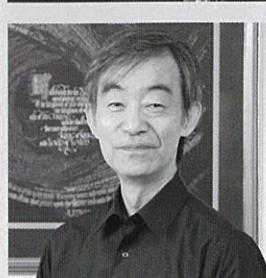
小澤 絵里子 Eriko Ozawa ◎ ヴィオラ・ダ・ガンバ

フェリス女学院短期大学音楽科卒業。ヴィオラ・ダ・ガンバを神戸倫樹美氏に師事。ベルギー、日本においてW.クイケン氏の指導を受ける。神戸倫樹美VdG合奏団メンバーとして、京都国際音楽祭、NHK-TV「栄光の弦楽器」、NHK-FM名曲リサイタル、NTV、TV朝日「題名のない音楽会」、パークレー古楽フェスティバル等に出演し、国内外で好評を博す。ギタルラ社・東京古典楽器センター、池袋コミュニティカレッジ講師。



加藤 久志 Hisashi Kato ◎ ヴィオラ・ダ・ガンバ

洗足学園音楽大学卒業。同大学院修士課程修了。ヴィオラ・ダ・ガンバを福沢宏、武澤秀平の各氏に、コントラバスを藤原清登氏に師事。藍原ゆき、中野哲也、マリアンヌ・ミュラー、ジョシュ・チータムの各氏のレッスンを受ける。2015年ニース夏期国際音楽アカデミーにてディプロマを取得。古楽を中心にポップス、ロック、ジャズ、吹奏楽など、多様な分野にて演奏活動を行っている。日本ヴィオラ・ダ・ガンバ協会理事(2019-2020)、一般社団法人総合芸術協会(WCARS)会員。



岡田 龍之介 Ryunosuke Okada ◎ チェンバロ

慶應義塾大学経済学部、東京藝術大学卒業。同大学院修了。国内外で多数演奏を行い、フェデリコ・アゴスティーニ、シギスヴァルト・クイケン、D.ブリュッヘンら国内外の優れたソリスト、バロック奏者とのアンサンブルで培った通奏低音の表現力は高く評価されている。教育活動や、古楽普及活動も尽力しており、第13回及び第23回甲府古楽コンクールで審査員をつとめる。ソロCD「銀色の響き」(レコード芸術誌 準特選)をはじめ10枚のCDをリリース。洗足学園音楽大学、都留音楽祭各講師。古楽アンサンブル「ヴィアッジョ・ムジカーレ」「ムジカ・レセルヴァータ」主宰、鴻巣FM「クラシックの散歩道」メインパーソナリティー。ザロモン室内管弦楽団指揮者。日本チェンバロ協会副会長。